

## 発言通告書

発言者氏名	関沢敏行
発言の会議	令和7年 2月26日 本会議
発言の種類	質疑、一般質問、緊急質問、討論、その他
質疑等の方式	一括、一問一答
答弁を求める者	市長、教育長

### 【件名及び発言の要旨】

#### Ⅰ 施政方針について

- (1) これまでの代表的な施策に関する具体的な成果及び課題について
- (2) 新たな施策の中で特に重点を置いている施策とその理由について
- (3) 施策を通じた市民生活の課題解決と描く未来について
- (4) 防災について
  - ア 防災対策それぞれに関する整備スケジュールや市民生活への影響について
  - イ 三浦半島4市1町との連携体制構築と、それに伴う情報共有や物資の融通、応援職員の派遣などの実施について
  - ウ 広域連携の恩恵を感じ市民が安心して暮らすための周知の展開について
- (5) 福祉・健康分野について
  - ア 支援ニーズが多様化、複合化、複雑化している中での、課題を抱える世帯や個人に対する連携体制及び支援内容について

- イ 健康寿命の延伸に向けたこれまでの取組に関する具体的な成果及び課題について
- ウ 市民一人一人の主体的な健康づくりの推進について
- (6) 地域コミュニティ活性化に向けた、行政施策への若年層の意見反映に関する計画と具体的な仕組みについて
- (7) 教育環境の充実における教職員の役割と負担軽減について
  - ア 教職員の負担軽減のための施策を具体的なデータや教職員の声に基づいて評価する必要性について
  - イ 教職員の負担軽減と教育の質の向上を両立させるために、目標を設定し、指標を用いて進捗状況を評価することについて
- (8) YRPに関する、企業、大学、研究機関などとの連携における役割分担や連携方法について
- (9) 行政職員のデジタルスキル向上に向けた研修や育成プログラム、DX推進による業務効率化や市民サービス向上に関する具体的な効果測定方法や指標について
- (10) 「誰も一人にさせないまち」の実現に向けた熱い思いや決意について

## 2 新年度予算関連について

- (1) 防災における「近助」の重要性を訴えていくことについて
- (2) AIと人との協働による質の高い行政サービスの実現について
  - ア 「既存の制度を超え、目の前の課題を克服するための想像力、発想力」「人にしかできない仕事」を行うための人間力について
  - イ 人間力を養うために必要なことについて
- (3) エンディングプラン・サポート事業について
  - ア 少子高齢化における引取り手のない遺骨の増加といった現

実的な問題について

イ 「収骨しない」という選択肢を新たに設けることについて

(4) 強度行動障害者の地域移行支援事業について

ア 専門的支援を提供できる事業所の設置に関する進捗状況について

イ 同事業所の運営管理体制、運営職員の質の確保について

(5) 緊急通報システムに関する料金体制の見直しに向けた議論を深める必要性について

(6) 年末年始の長期閉庁時や土日祝日における、被災者に寄り添った各種支援体制について

(7) 街路樹整備ガイドラインの策定目的を踏まえた馬堀海岸緑道やその他の道路の街路樹における歩行者の安全確保と美観維持の方針について

(8) ナッジ理論の取組について

ア 横須賀市がん対策推進計画の策定に係る市民アンケート結果から考えられるがん検診受診率向上対策について

イ 他部署連携の「YOKOSUKA・ナッジ・ユニット」を結成することについて

(9) ピロリ菌検査による胃がん撲滅の取組について

ア 検診の受診が難しい生徒への促進策について

イ SNSにおけるピロリ菌に関する情報発信の際に、適切な情報を検索キーワード（ハッシュタグ）に設定しアピールすることについて

(10) 電位治療器の維持管理について

ア 公共施設再編により複合施設として活用される大楠幼稚園跡の施設に電位治療器を設置することについて

イ 老人福祉センターやコミュニティセンター等に設置されている電位治療器を廉価なレンタル品に切り替えて継続するた

めの検討について

- (11) 学校体育館の空調設備整備の計画策定に当たり、他都市の事例を参考にしながら設置方法などに関して柔軟に検討することについて
- (12) デジタル関連のセキュリティー対策について
  - ア 本市のインターネット上におけるセキュリティー対策について
  - イ 災害時等の偽情報・誤情報の防止対策としての、オリジネータープロファイルを含めたセキュリティー対策について
- (13) 災害時の放課後児童クラブの在り方について
  - ア 災害の種類、規模、放課後児童クラブの運営体制などを考慮し、有事の際の対応ガイドラインを策定することについて
  - イ 社会インフラの維持、担保という側面も考慮し、エッセンシャルワーカー世帯の子どもを臨時的に受け入れる体制を検討する必要性について
- (14) 今後の市立小学校への実物投影機能付電子黒板導入の計画について
- (15) 若者の雇用について
  - ア 横須賀再興プランで掲げる数値目標である新規求人倍率、雇用人員の状況と目標達成の見込みについて
  - イ 企業がユーチューブなどによって若者の雇用を積極的に展開することを市として支援する体制の強化について
  - ウ 直接的な雇用・求人場としてだけの視点ではなく、若者の生き方としての「仕事」を考えてもらうようなイベント型の就職支援の取組の必要性について
- (16) 横須賀市観光立市推進アクションプラン及び今後の観光推進施策について
  - ア 後期アクションプランにおける観光消費額と観光客数の目標値の達成見込みについて

- イ 今後の観光推進施策におけるデータ活用の重要性について
- (17) 浦賀地域の歴史資源、重要な文化財を有機的に連携し観光と経済を盛り上げていくことについて